

企業短期経済観測調査（道北[※]地域分）
（調査対象企業数：道北[※]38社）

※上川、宗谷、オホーツク総合振興局管内
回答社数構成比 %ポイント
()内は前回調査時予測

(判断D. I.)

	2023/12月	2024/3月	6月	9月	12月	2025/3月	2025/6月 までの予測
業況判断 < 良 - 悪 >	3	6	11	16	10	(0) 11	7
うち製造業	0	13	13	0	0	(0) 0	25
非製造業	3	3	10	20	14	(0) 14	4
国内での製商品・サービス需給 < 需要超過 - 供給超過 >	-16	-11	-6	-6	0	(-5) -6	-13
製商品在庫水準 < 過大 - 不足 >	14	4	0	7	11	4	
生産・営業用設備 < 過剰 - 不足 >	0	0	0	-2	-5	(-8) -8	-11
雇用人員 < 過剰 - 不足 >	-47	-45	-50	-45	-49	(-57) -45	-55
資金繰り < 楽である - 苦しい >	16	13	15	13	10	5	
金融機関の貸出態度 < 緩い - 厳しい >	20	29	23	23	27	20	
借入金利水準 < 上昇 - 低下 >	3	6	29	50	50	(44) 72	75
販売価格 < 上昇 - 下落 >	13	18	31	27	35	(27) 39	36
仕入価格 < 上昇 - 下落 >	50	63	58	50	59	(54) 61	61

(注) 2024/3月以降は、調査対象企業見直し後の新ベース。

(事業計画)

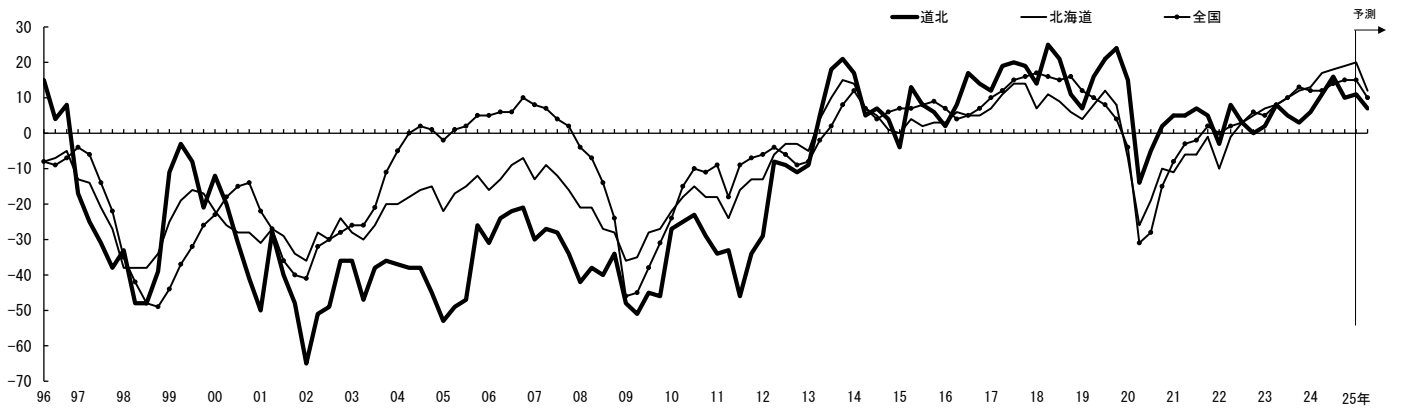
全産業、前年度比%、
< >内は前回調査比修正率%

	2023年度実績	2024年度実績見込				2025年度計画		
		上期		下期		上期	下期	
売上高	-0.2	-4.1 < 0.6 >	0.2 < -0.1 >	-7.9 < 1.2 >	-2.2	-2.5	-2.0	
経常利益	3.3	-31.7 < -2.8 >	-31.8 < 0.3 >	-31.5 < -5.4 >	-3.6	-7.6	0.1	
当期純利益	22.9	-36.2 < -0.7 >	-38.8 < 1.3 >	-33.3 < -2.6 >	2.3	1.7	2.9	
設備投資額	43.1	-3.5 < 0.7 >			-16.4			

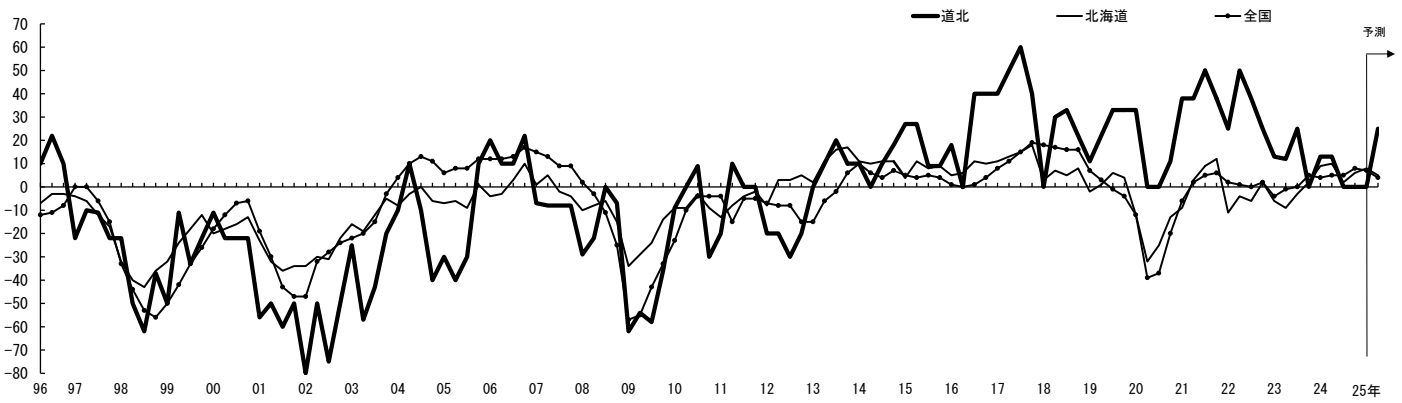
(注) 2023年度以降は、調査対象企業見直し後の新ベース。

2025年3月短観・調査結果

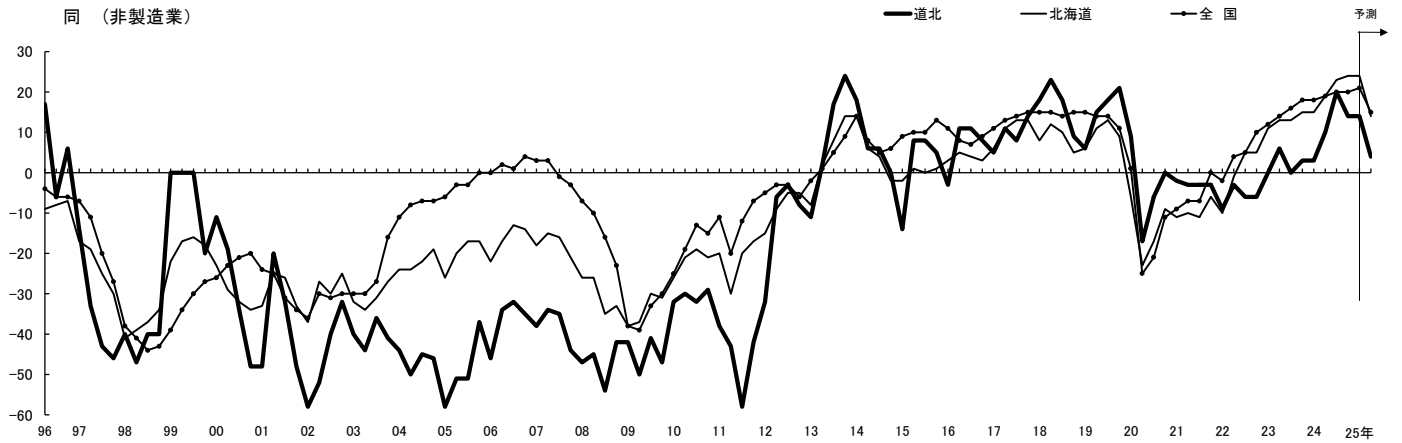
業況判断D. I. (「良い」－「悪い」、%ポイント)



同 (製造業)



同 (非製造業)



(注) 道北は、上川、宗谷、オホーツク総合振興局管内。
2024年3月以降は、調査対象企業見直し後の新ベース。

道北地域の企業短期経済観測調査結果（2025年3月）の概要

- 調査対象企業数：道北地域 38 社（製造業 8 社、非製造業 30 社）
- 回答率 100.0%（有効回答社数 38 社）
- 回答期間：2025年2月26日～3月31日

1. 業況判断 DI

- 3月の業況判断 DI（全産業ベース、DI：%ポイント<以下同じ>）は、+11 となり、前回 12 月調査から横ばい圏内となった（前回+10、前回比+1）。
 - 製造業の業況判断 DI は、0 と前回調査比不変（同 0、同 0）。
 - 非製造業の業況判断 DI は、+14 と前回調査比不変（同+14、同 0）。
- 先行きの業況判断 DI は、悪化を見込み、7 との予測（3 月実績+11⇒6 月までの予測+7）。
 - 製造業は改善（同 0⇒+25）を見込み、非製造業は悪化（同+14⇒+4）を見込む。

2. 各種判断 DI

- 「製商品・サービス需給判断 DI<需要超過－供給超過>」（前回調査 0⇒今回調査-6）は、供給超に転化した。
- 「製商品在庫水準判断 DI<過大－不足>」（同+11⇒+4）は、過大超幅が縮小した。
- 「生産・営業用設備判断 DI<過剰－不足>」（同-5⇒-8）は、不足超幅が拡大した。
- 「雇用人員判断 DI<過剰－不足>」（同-49⇒-45）は、不足超幅が縮小した。
- 金融環境についてみると、「資金繰り判断 DI<楽である－苦しい>」（同+10⇒+5）は、楽である超幅が縮小したほか、「金融機関の貸出態度判断 DI<緩い－厳しい>」（同+27⇒+20）は、緩い超幅が縮小した。この間、「借入金利水準判断 DI<上昇－低下>」（同+50⇒+72）は、上昇超幅が拡大した。
- 価格面についてみると、「仕入価格判断 DI<上昇－下落>」（同+59⇒+61）、販売価格判断 DI<上昇－下落>」（同+35⇒+39）は、ともに上昇超幅が拡大した。

3. 事業計画

- 2024年度の実績見込は、売上高は前年度比 -4.1% 、経常利益は同 -31.7% 、当期純利益は同 -36.2% 、設備投資額は同 -3.5% となっている。前回調査との比較では、売上高、設備投資額は上方修正された一方、経常利益、当期純利益は下方修正された。
- 2025年度の計画は、売上高は前年度比 -2.2% 、経常利益は同 -3.6% 、当期純利益は同 $+2.3\%$ 、設備投資額は同 -16.4% となっている。

以 上